

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-839-2422
	基本事業	生産の振興		事業実施主体	市
	事務事業	林業振興事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	森林資源の造成、水源涵養および国土保全、造林技術の向上、農山村の雇用と所得の確保などを図るため分取造林事業を実施し豊かな森林を育てる。健全な森林づくりの支援を行い、水源涵養、国土の有効利用、自然環境の保全を図る。また、森林所有者による計画的かつ一体的な森林施業の実施に不可欠な活動に要する経費に対し支援する。				
	29年度概要	分取造林地整備事業 8.28ha 造林助成事業 79.8ha			
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型		

【事業の目的】

対象(何を)	分取造林地 私有林
意図(どのような状態にしたいか)	森林資源の造成、水源涵養及び国土保全、農山村の雇用と所得の確保を図るため分取造林事業を実施し、また、森林所有者による計画的森林施業の実施に不可欠な活動に要する経費に対し支援する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
造林施業面積	ha			8.79	8	5
補助金交付件数	件			3	3	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	分取造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値			2.5	3	2.5
			実績値			3.9		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 分取造林地の間伐等の整備について、計画どおりの施行が実施できた。 (目標達成度)							(達成度) 156.0% 35点
成果指標	人工造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値			3	3	3
			実績値			3.4		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 木材価格が低迷し、造林意欲が低下している中ではあるが、ほぼ予定通りの施業に対し、支援が行えた。 (目標達成度)							(達成度) 113.3% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	13,058	17,231	18,605	18,071
(事業費)	[円]	7,153	11,089	12,324	11,790
(職員人件費)	[円]	5,905	6,142	6,281	6,281

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

分取造林地整備、造林助成ともに計画どおりに実施できたが、林家の造林意欲は低く、事業の拡大までには至っていない。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

木材価格が低迷し、山林所有者の造林意欲が低下している中、計画的に森林造成を進め、健全な山づくりを行う。